

エスビューア版が続々登場予定！ 新課程 学習者用デジタル副教材のご案内

今回は、2022年春に発売予定の学習者用デジタル副教材についてご紹介します。
数研の新しいビューアシステム「エスビューア」を搭載し、生徒の学びを高める機能や、先生をサポートする機能など、便利な機能が詰まっています¹⁾。

さまざまな端末に対応

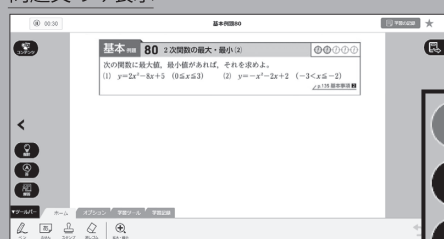
学習者用デジタル副教材は、「Windows」「iPad」「Chromebook」のいずれの端末でもご利用いただけます。学校の環境にあわせてご利用ください。

「指針」「答」「解答」の切り替え表示

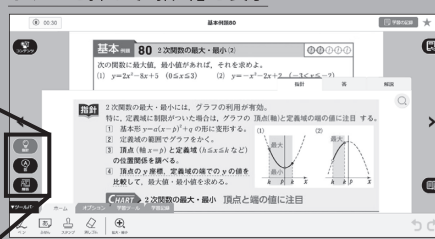
生徒向け

チャート式参考書では、例題の「指針」「答」「解答」の切り替え表示が可能です。
書籍だと一度に目に入ってしまう情報を、まずは問題文だけ表示→解けないときは「指針」を表示→解けたら「答」「解答」を表示というように、段階を踏んで表示できます。

問題文のみ表示



ボタンを押して「指針」を表示



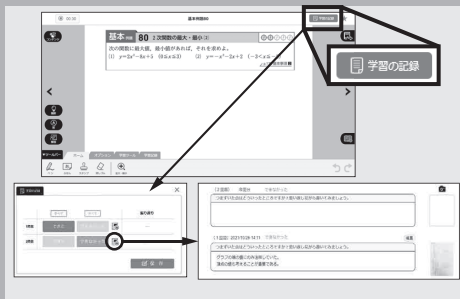
←タップでかんたんに切り替え可能！

1) 詳しくは、弊社HP (<https://www.chart.co.jp/software/digital/sub/>) をご覧ください。

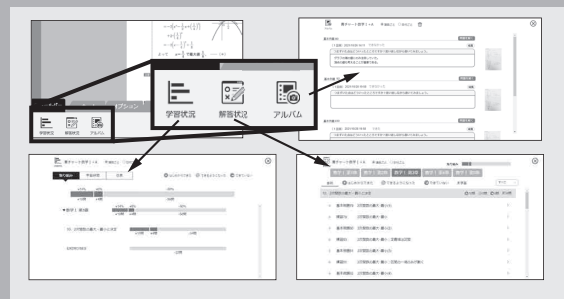
『学習の記録』を残し、いつでも振り返り

生徒向け

『学習の記録』画面では小問ごとに[できた/できなかった]の記録を残すことができます。問題を解いて得た気づきを、ノートの写真やコメントと合わせて残すことも可能です。また、自分の学習状況や解答状況、『学習の記録』のアルバムはいつでも確認できます。「どのくらい取り組んだか」「どこでつまづいたか」「問題を解いているとき、過去の自分は何を思ったか」などを振り返ることができ、学習意欲の向上や、学習内容の定着につながります。



小問ごとに気づきを記録！



学習の記録をいつでも確認！

『先生用管理サイト』で問題管理/宿題管理

先生向け

『先生用管理サイト』では、問題の「答」「解答」などを[見せる/見せない]の制御が可能です（問題管理）。授業で扱う前の問題は「解答」を見られないようにするなど、柔軟に設定できます。また、デジタル副教材の中にある問題やStudyaid D.B.のプリントなどを生徒に宿題として配信し、生徒から提出された結果とノート写真を一覧で確認できます（宿題管理）。

問題管理



宿題管理



宿題を配信



生徒からの提出結果を確認

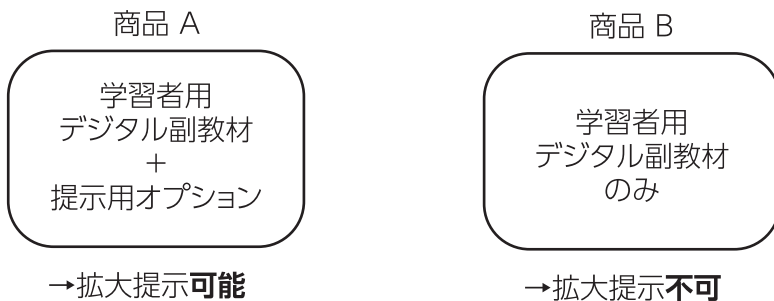
先生方からのよくあるご質問

Q1. 教員が授業で拡大提示して利用してもよいでしょうか？

A1. はい。ご利用いただけます。ただし、ご利用いただくには先生が学習者用デジタル副教材を所持しているうえで、以下のいずれかの条件を満たす必要があります。

1. 授業を受ける生徒全員が、書籍または学習者用デジタル副教材を所持している。
2. 先生が「提示用オプション」を所持している（下記の例）。

例) 先生が商品 A と商品 B を以下の通り所持。



Q2. 『先生用管理サイト』は、教員が学習者用デジタル副教材を所持していないと使えないのでしょうか？

A2. いいえ。生徒が学習者用デジタル副教材を所持していればご利用いただけます。

なお、『先生用管理サイト』のご利用には、「数研アカウント」が必要となります（登録無料）。

数研アカウントの登録手順については、こちらをご覧ください。

<https://www.chart.co.jp/account/entry/school.html>

